

2014年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	リメディアル英語						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1単位	開講時期	1年時前期		
必修・選択の別	選択必修科目						
担当者	高野裕子(非常勤)						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文法を理解して、短い文を「読む」「聞きとる」ことができる。 ・自分自身について英語で表現できる。 						
日程と内容	(1) 4/7 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 (2) 4/14 Unit 1: Welcome to Japan (3) 4/21 Unit 1: Welcome to Japan (4) 4/28 Unit 2: That Sounds like Fun (5) 5/12 Unit 2: That Sounds like Fun (6) 5/19 Unit 3: We Leave on Friday Morning (7) 5/26 Unit 3: We Leave on Friday Morning (8) 6/2 Unit 4: You Konw a Lot About Trains (9) 6/9 Unit 4: You Konw a Lot About Trains (10) 6/16 Unit 5: I Didn't Want to Leave (11) 6/23 Unit 5: I Didn't Want to Leave (12) 6/30 Unit 6: You're Working Late (13) 7/7 Unit 6: You're Working Late (14) 7/14 Unit 7: I'm Sure He'll Understand (15) 7/21 定期試験 (16) 7/28 Review: 学力到達度確認演習						
成績評価基準	定期試験	40%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	30%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	今年度は文法をベースに、会話(リスニング)英文(リーディング)作文(ライティング)から構成される教科書を、1年を通して使う予定にしている。半分を終った今、短い英文を読み短いスキットを聴いてT/F問題は答えられるが、学習した表現を駆使して作文をすることに困難があるようで、これは宿題や課題のレポートがそれを語っている。						
反省点	上記に記した点において、授業到達目標の達成度が今ひとつだったこと。						
来年度の計画	「授業の到達目標」にある「自分自身の表現」は、(上記欄でも書いた)作文と合わせて、例えば自己紹介のようなプレゼンテーション(スピーキング)力も訓練していきたいと思う。						
授業評価アンケートに対するコメント	全体的に「全科目の平均値」と同じ値の中、低かった数値の項目は「あなたは授業中に集中し、私語や授業に関係のないことをしないように心がけたか」と「あなたはこの授業の予習または復習をしたか」の2点。学生が私語をしたり居眠りをしない上手い授業の構成はできないものか。いつになっても課題である。						
履修登録者数	49名	定期試験 受験者数	45名	合格者数	43名	合格率	96%